

① 自身の仕事

通信業界

② 自身の仕事の紹介

私は現在、通信業界で働いています。具体的な業務内容は、ブロードバンド事業の予実管理です。少しイメージしにくいかもしれませんが、目標を達成するために毎月その目標に沿った計画を立て、実績と比較してどれだけ乖離があったか、どうして乖離が生まれてしまったかを分析し、経営の意思決定層に報告する業務です。この業務には管理会計の知識・ブロードバンドの知識が必須で、私は全くこの知識がないため配属されてから毎日勉強しています。

③ 自身の業界へ興味がある在学生の皆さんへのアドバイス

私はあまり勤勉な学生ではなかったため、参考にならないかもしれませんが、自分の興味の向くままに講義に参加したことはとても良かったです。1年生のときから普遍教育を含め自分が興味のある講義に片っ端から参加したおかげで、自分の好き・嫌いがなんとなく分かるようになり、コース選択をするうえでも役に立ちました。

もう一つは、自分がどのコース・ゼミを選ぶかより、そこでどう取り組むかが大事だと頭において上で選択することが大事だなと思います。就活を経て今後を大きく左右するのは自分がどのコース・ゼミを選んだかではなく、自分がそこでどう取り組んだかがとても大切だと気づきました。私が入ったゼミはRという統計ソフトを使ってデータ分析をしていたのですが、Rについて独力で学び、自分で長時間じっくり考えるということが多かった。「マーケティングってなんか楽しそうだな」と軽い気持ちでゼミに入った私は、辛いと思うことも、私に卒論を書くことはできるのか不安に思うこともありました。しかし、「自分でじっくり考えてやってみる」「誰も知らないツールを自分が学んで他の人に伝えていく」ことが仕事をする上で思いの外とても多いと感じています。一人でずっと考え続けること、誰も知らないことを自分で学んで身につけることを働き始めてから初めて経験したら、辛かったり、自分にはできないと心が折れていたかもしれません。しかしゼミでの経験があったから、そこに対して積極的に取り組んでいるなど感じています。自分の選択が試練を与えるときもありますが、それを乗り越えることは本当にいい経験になると思います。ぜひ自身の選択を良かったと思えるよう楽しく頑張ってください。

(2022 年 7 月)